

# (2) 未来を担う子どもの食育

## 目指すべき姿

- 食に関する経験を通じて、食べる意欲を持ち、生きる力の基礎を身につけている。
- 家族と一緒に食事をし、食の楽しさを実感している。
- 「早寝・早起き・朝ごはんをきちんと食べる」など、基本的な生活習慣を身につけている。
- 健全な食生活を実践し、健康で豊かな人間性を育ていけるよう、発達段階に応じた力を身につけている。

## 県民の取組

### (1) 子ども

- 早寝・早起きをする。
- 朝食をきちんと食べる。
- いろいろな食物を食べる。
- 主食・主菜・副菜をそろえた食事をする。
- よく噛(か)んで、食べる。
- 家族や友達と一緒に楽しく食事をする。
- 食事づくりや片づけなどに参加する。
- 地域、保育所・幼稚園、学校等で行う食育に関する行事に参加する。

### (2) 保護者・大人

- 子どもの食生活や食育の重要性を理解する。
- 子どもが食べ物を見て、触って、味わうことを経験できるようにする。
- 妊産婦対象の教室や健診、離乳食教室等に参加し、子どもの発達段階に応じた食育を実践するための知識を習得する。
- 子どもの食事等で困ったことがあれば、両親や祖父母、市町村や保育所、幼稚園、学校の栄養士等に相談する。
- 子どもの心身の成長や発達段階に応じた、食事やおやつを提供する。
- 主食・主菜・副菜のそろった朝食を準備する。
- 子どもと一緒に食事をし、子どもが食事のマナーやあいさつ習慣など、食生活に関する基礎が身に付けられるようにする。
- 子どもと食事づくりをするなど、子どもが自分で料理を作る機会を増やす。
- 食や農に関する体験の機会を多く用意する。
- 子どもが保育所・幼稚園や学校で学んだことが実践できるよう協力する。

## これまでの取組

### 【県の取組】

### 【学校・家庭・地域が連携して、子供の食育を推進しています】

#### 栄養教諭の配置・学校栄養職員研修

- 学校における食育推進の中核を担う栄養教諭の配置を拡充
  - ・ H19年度～H27年度 学校栄養職員からの任用替えにより栄養教諭の配置を拡充
  - ・ H28年度～新規採用による栄養教諭の配置
  - H28年度 栄養教諭 125人
  - (長野県食育推進計画(第2次)目標(H29)120人以上)
- 栄養教諭・学校栄養職員の資質向上のため研修を実施
  - ・ 新規採用栄養教諭に対する研修
  - ・ 現任の栄養教諭・学校栄養職員に対する研修



栄養教諭と担任教諭による食に関する指導

#### 学校・家庭・地域全体で取り組む食育推進事業

子どもたちが望ましい食習慣を身につけ、健全な食生活を実践できるよう、家庭・地域との連携のもと、学校における食育を推進しています。

- 飲食店等と連携して学校給食メニューを提供する『学校給食フェア』を実施

1月24日(火)～30日(月) 全国学校給食週間

### ★ 学校給食フェア ★

学校における食育の生きた教材  
「学校給食」を地域の皆さんに  
広く紹介しました



JA長野県ビル



食堂しなの木



長野県庁10階食堂

## 〔保育所における食育を推進しています〕

### 保育所給食担当者研修会

- 保育所における食育や給食に関する研修会を保育所の調理担当者を対象に開催

各保健福祉事務所ごとに年1回開催



研修会での調理実習

- 研修会の参加者の各保育所での実践



子どもたちへの食育



食育コーナーの掲示で保護者にも情報発信

## 〔関係機関・団体等の取組〕

### 長野県高等学校長会

- 学科・教科における食育
- 特別活動における食育 など



食生活改善推進員による高校での料理教室

### 長野県保育連盟

- 給食委員会の活動
- 長野県保育研究大会において「保育所における食育分科会」を開催 など



### 長野県私立幼稚園・認定こども園協会

- 保護者を対象とした塩分チェックのアンケートを実施し、塩分控えめを啓発 など

### 長野県PTA連合会

- 小中学校の学級懇談会において食育をテーマに話題提供やディスカッション など



上高井郡市PTA連合会HPより

### 長野県学校保健会栄養教諭・学校栄養職員部会

- 小中学校における学校給食を教材として活用して、食に関する指導
- 試食会・給食だより等による保護者や地域への食育の発信 など



### 長野県学校給食会

- 学校給食に地場産物を活用した献立コンクール」の開催
- 「長野県産物を活用した学校給食献立レシピ集」の作成・配布 など



# 【関係機関・団体等の取組】

## 長野県歯科医師会

○学校歯科保健研修会の開催 など

## 長野県食生活改善推進協議会

○おやこ食育教室の開催  
○学校での郷土料理等の講習会



おやこ食育教室

## 長野県栄養士会

○長野の野菜はおいしいよコンテスト  
○高校生・大学生への食育講座 など



野菜はおいしいよコンテスト

## 全日本司厨士協会長野県本部

○小学校における「味覚の授業」 など



## 市町村

○乳幼児健診や両親学級等における食育  
○子育てサークル等への食育出前講座  
○小中学校への食育川柳の募集  
○保育所での栽培活動、クッキング保育 など



食育川柳の表彰



クッキング保育

## 市町村教育委員会

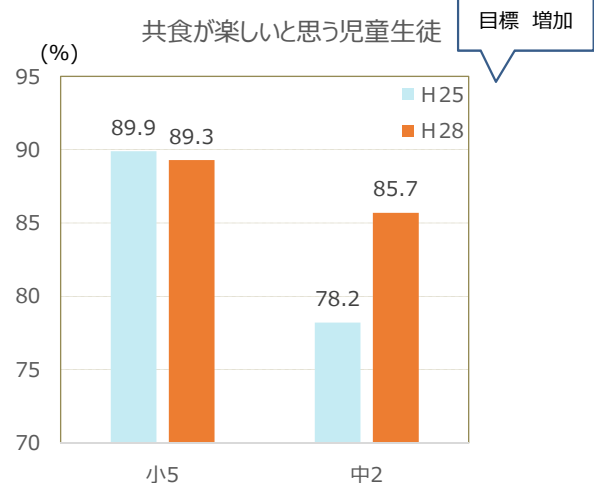
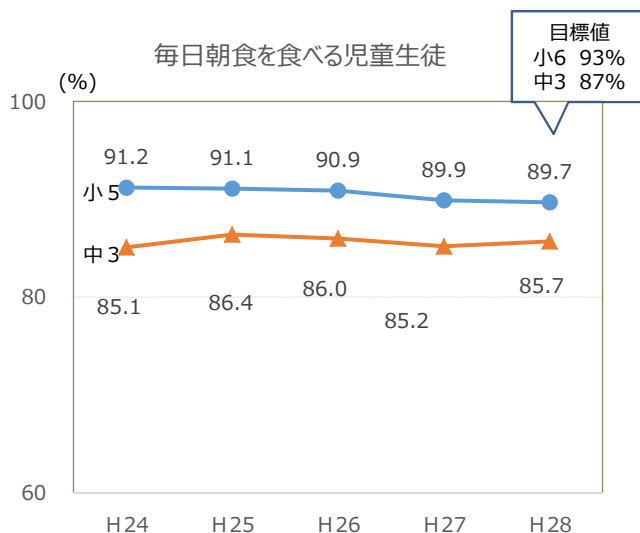
○朝食摂取の向上を目指したリーフレットの作成  
○食農体験事業の実施  
○お弁当の日の実施 など



# 現 状

## 朝食の状況・共食が楽しいと思う児童生徒の割合

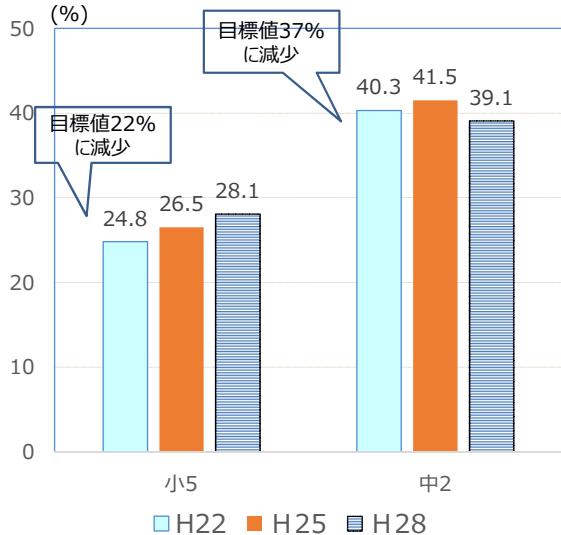
- 毎日朝食を食べる児童生徒の割合は、小学校6年生が89.7%、中学校3年生が85.7%となっている。
- 共食が楽しいと思う児童生徒の割合は、小学校5年生が89.3%、中学校2年生が85.7%となっている。中学校2年生については、H25と比較して増加した。



## 児童生徒の孤食・朝食のバランスの状況

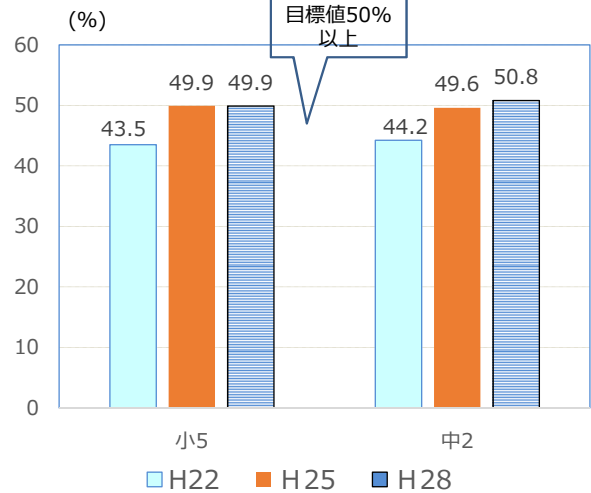
- ひとり又は子どもだけで朝食を食べる児童生徒の割合は、改善しておらず、目標値に達していない。
- バランスの良い朝食を食べている児童生徒の割合は、目標値の50%に概ね達した。

ひとり又は子どもだけで朝食を食べる児童生徒



児童生徒の食に関する実態調査

バランスの良い朝食を食べている児童・生徒



児童生徒の食に関する実態調査

## 今後の課題

### 保護者や家庭に対し、家族形態等に沿った多種多様な働きかけが必要である

- 児童生徒の朝食の摂取状況及び共食が楽しいと思う児童生徒の割合は高い割合を維持している。

一方で、ひとり又は子どもだけで朝食を食べる児童生徒の割合は、改善しておらず、目標値に達していない。

子どもたちの食を改善させるために、子どもたちに教育し続けるのは当然であるが何より保護者や家庭で取組むことが不可欠であり、家族形態や、生活スタイルを考慮した多種多様な暮らしに対応した働きかけが必要である。

### 児童生徒が、バランスの良い食事を準備できるスキルを身に付けることが必要である

- バランスの良い朝食を食べている児童生徒の割合は、目標値に達している。さらに生涯を見据えて、成長してもこの状況を維持させていくために、児童生徒自身が、バランスの良い食事を準備できるスキルを身に付けられるよう発達段階に応じた指導が重要である。

また、一番重要なことは保護者や家庭が一体となって取組むことであり、これからは親世代への働きかけが最重要課題である。